

都城市北諸県郡 在宅対応薬局一覧

麻印のついた店舗は、麻薬取り扱い可能店舗です

姫城・中郷地区 地域包括支援センター区域

あい薬局上町店 麻
 上町10-6
 ☎ 21-1077 [fax / 21-1078]

いざぎ調剤薬局NT 麻
 蔵原町1-7
 ☎ 23-4082 [fax / 26-2373]

かじや薬局牟田町店 麻
 牟田町10-9
 ☎ 26-5332 [fax / 26-5336]

そうごう薬局たかお南店 麻
 都島町524-6
 ☎ 46-3901 [fax / 46-3902]

調剤薬局くらはら 麻
 蔵原町6-36
 ☎ 25-9955 [fax / 25-0065]

ハロー薬局牟田町店
 牟田町25街区45
 ☎ 51-8600 [fax / 51-8601]

ひまわり薬局都城上町店 麻
 上町9-8
 ☎ 45-0367 [fax / 45-0366]

プリーマリー薬局 麻
 牟田町3-15
 ☎ 24-3989 [fax / 24-3330]

マリンバ調剤薬局姫城店 麻
 姫城町5-5
 ☎ 36-4550 [fax / 36-4551]

山田・高崎地区 地域包括支援センター区域

そうごう薬局山田店 麻
 山田町山田4307-5
 ☎ 45-6121 [fax / 45-6122]

妻ヶ丘・小松原地区 地域包括支援センター区域

アート薬局 麻
 宮丸町3017-14
 ☎ 21-8116 [fax / 21-8117]

アウルズ薬局東町店 麻
 東町9街区27号
 ☎ 51-8010 [fax / 51-8013]

アンジュ薬局 麻
 平江町5街区12号
 ☎ 36-4030 [fax / 36-4031]

さわやか薬局 麻
 花繰町11-8
 ☎ 46-9720 [fax / 46-9721]

そうごう薬局広原店 麻
 広原町6-12-5
 ☎ 46-1381 [fax / 46-1382]

妻ヶ丘薬局 麻
 妻ヶ丘町18-11
 ☎ 51-6900 [fax / 51-6901]

はなぐり薬局 麻
 花繰町14-1
 ☎ 36-8078 [fax / 36-8079]

東町マリンバ薬局 麻
 東町14街区21号
 ☎ 58-8310 [fax / 58-8311]

ひまわり薬局 麻
 志比田町4907-3
 ☎ 25-0140 [fax / 25-1937]

前田町椎の木薬局 麻
 前田町6-19
 ☎ 36-4223 [fax / 36-4224]

みんなの薬局都城 麻
 北原町27街区20号
 ☎ 57-7868 [fax / 57-7869]

わかば薬局 麻
 上東町12-19
 ☎ 46-9580 [fax / 46-9581]

五十市・横市地区 地域包括支援センター区域

キャロット薬局 麻
 都原町8145-6
 ☎ 51-5678 [fax / 51-5677]

そうごう薬局都原店 麻
 都原町20-16
 ☎ 24-2281 [fax / 24-2282]

そうごう薬局たかお店 麻
 鷹尾3丁目10-10
 ☎ 21-5561 [fax / 21-5562]

志和池・庄内・西岳地区 地域包括支援センター区域

すずかけ薬局 麻
 上水流町2297-1
 ☎ 36-3550 [fax / 36-3551]

そうごう薬局志和池店 麻
 上水流町2348-3
 ☎ 45-3171 [fax / 45-3172]

ふれあい薬局庄内店 麻
 庄内町7981-11
 ☎ 37-3750 [fax / 37-3751]

三股地区

そうごう薬局三股仲町店 麻
 三股町樺山3491-2
 ☎ 53-3151 [fax / 53-3152]

ひかり薬局 麻
 三股町夢池3608-25
 ☎ 51-2155 [fax / 36-5089]

ひむか薬局三股店 麻
 三股町樺山字中原5036-88
 ☎ 51-1199 [fax / 51-1201]

祝吉・沖水地区 地域包括支援センター区域

かかりつけ薬局支援センター 麻
 祝吉3丁目11-11
 ☎ 21-8200 [fax / 21-8201]

ケーアイ調剤薬局都城 麻
 吉尾町119-1
 ☎ 38-2452 [fax / 38-2457]

そうごう薬局上川東店 麻
 上川東1丁目27-6-2
 ☎ 36-6801 [fax / 36-6802]

つかさ薬局 麻
 太郎坊町1991-7
 ☎ 46-7333 [fax / 46-7330]

都北町薬局 麻
 都北町6448-2
 ☎ 38-5114 [fax / 38-5119]

はやみず薬局 麻
 早水町4503-143
 ☎ 36-6811 [fax / 36-6812]

ひむか薬局都城 麻
 都北町5733-3
 ☎ 47-1510 [fax / 47-1511]

ファン薬局都城病院前 麻
 祝吉3丁目12-15
 ☎ 46-5335 [fax / 46-5563]

ふれあい薬局川東店 麻
 上川東2丁目2号8番地7
 ☎ 24-5775 [fax / 24-5776]

みどり薬局 麻
 神之山町1994-1
 ☎ 27-5678 [fax / 27-5684]

※地区に対応可能な施設が無い場合は、近隣の地区の薬局にご相談ください。
 ※日時の調整などは各薬局に直接ご相談ください。
 ※令和2年12月末現在

当会は、会員薬剤師の資質向上にも力を注ぎ、地域住民の健康などを守る担い手である薬剤師の活動支援も行っています。行政と連携した地域ケア会議などへ専門職支援を行い、学校現場で勤務する学校薬剤師の派遣や研修の実施、年間を通じて、都城夜間急病センターへ勤務薬剤師を派遣するなど行政・医師会などと連携する活動を行っております。現在、地域支援の一環として、年1回の地域住民向け講演会なども開催しております。今後も地域住民の皆様にご満足いただける事業を立案し、皆様の健康や生活支援のよきパートナーとして活躍していく所存であります。

発行元：(一社) 都城市北諸県郡薬剤師会

お問い合わせ先
 (一社) 都城市北諸県郡薬剤師会
 〒885-0019 都城市祝吉1丁目2-17
 TEL 0986-25-2455 FAX 0986-25-2543

発行日：2021年1月
 編集：(株)メディアコンテンツファクトリー

No.1

PHARMACIST IN MIYAKONOJO

知って、使える。 都城の薬剤師

あした

薬剤師へ

会いに行きたくなる本

知って、使える。

都城の薬剤師

PHARMACIST IN MIYAKONOJO

“ 薬剤師は、お薬をわたすだけ？ ”

— それだけではありません。患者さんのココロに寄り添う
 薬剤師のおしごとをもっと知って、活用してみませんか。

(一社)

都城市北諸県郡薬剤師会

薬局の薬剤師

薬局では処方箋をもとにお薬の取りそろえや説明を行っています。また、薬局によっては市販薬の販売や地域の人々に対して健康サポートを行っているところもあります。近頃では患者さんのご自宅へ伺い、お薬の管理や服薬指導を行うところも増えてきています。

処方箋の管理



処方箋に記載されているお薬の飲み方や量が正しい使い方であるかの確認

お薬手帳の確認



体質・副作用歴・他の病院で出されたお薬の飲み合わせの確認

患者さんとのコミュニケーション



安心してお薬を使用していただくためにしっかりコミュニケーションをとる

医師との連携

ほかに、患者さんの話を聞く中でその人に合った処方提案を医師へ行っています。

例えばこんなこと

1 粉薬を飲むのが苦しい…
粉薬から口内で溶ける錠剤に変更

2 夕食後飲み忘れが多い
朝食後へ変更



医療機関の薬剤師

病院や診療所では、医師・看護師・検査技師やリハビリなど多くのスタッフが一緒に働いています。この中で、薬剤師はお薬の説明をするだけでなく患者さんの不安を少しでも軽減するために多職種と情報共有を行い全員でサポートを行っています。



入院患者さんのお薬の管理



点滴や注射などの調剤



定期的な副作用チェック

ドラッグストアの薬剤師

ドラッグストアでは市販薬が販売されており、中には調剤可能な店舗もあります。体調に不安を感じた際や、病気になる前にお薬の相談を受けることで健康のサポートを行っています。

一般医薬品の販売

適切な商品の提案

病院への受診勧奨

第1類医薬品は薬剤師でなければ販売できません。また、多くの商品の中から適切な商品を選択し、提案する役割を薬剤師は担っています。セルフメディケーションを支援するとともに、時には病院への受診勧奨を行っています。



何をしているの？

製薬会社・卸売業の薬剤師

製薬企業に勤めてお薬の開発を行う研究職の薬剤師もいます。有効かつ安全性の高いお薬を研究する重要な仕事です。

また、みなさんに安心してお薬を届けるために医薬品の流通や品質管理を行う卸売業で活躍している薬剤師もいます。



医薬情報担当者 (MR)

医師や薬剤師からお薬の副作用情報の収集・報告を行い、医薬品の被害を防止する薬剤師とは違う医薬品のスペシャリスト。

知っている？



薬剤師のおしごと

公務員の薬剤師

国家公務員の薬剤師は厚生労働省に所属し、他省庁や様々な職種の専門家と連携しながら薬事行政に関わる業務を行っています。地方公務員の場合は各地域の役所や保健所等に勤務し、みなさんが安心して暮らせるよう公衆衛生の管理を行っています。

例えば

地域の保健所

薬局がしっかりと運営されているか見守ったり、感染予防・飲食店の食中毒予防のための立ち入り検査などをおこないます。



例えば

役所での勤務



例えば

麻薬取締官



病気になった時、

薬局でお薬を調剤してくれる薬剤師さん。お薬の説明をしてくれたり、飲み合わせの確認をしてくれたり、わたしたちの病気を治す上で薬剤師さんの存在は欠かせないものです。実は薬局以外にも、色々なところで薬剤師さんが私たちの健康を支えてくれていることをご存知ですか。

学校薬剤師

学校薬剤師は、学校保健安全法に基づき児童生徒の健康・安全を守るために全国の幼稚園（認定こども園）から高等学校までのすべての学校に配置されています。「学校環境衛生の維持管理に関する指導・助言者」として、生徒のみなさんが安全に安心して学校生活を送れるよう縁の下で頑張っています。



災害時の薬剤師

災害時は、多数の傷病者や基礎疾患を持つ人々により医療ニーズが増大します。一方で、災害による施設の損壊や物資の不足・医療者の人員不足が発生します。不規則的に変動する医療ニーズや限られた資源状況の中で、専門知識をもつ薬剤師の働きは重要です。

被災者への調剤や服薬指導

避難所の衛生管理

被災者の医療情報収集

医薬品等物的資源の管理

スポーツファーマシストはこれらを防ぐ相談役です



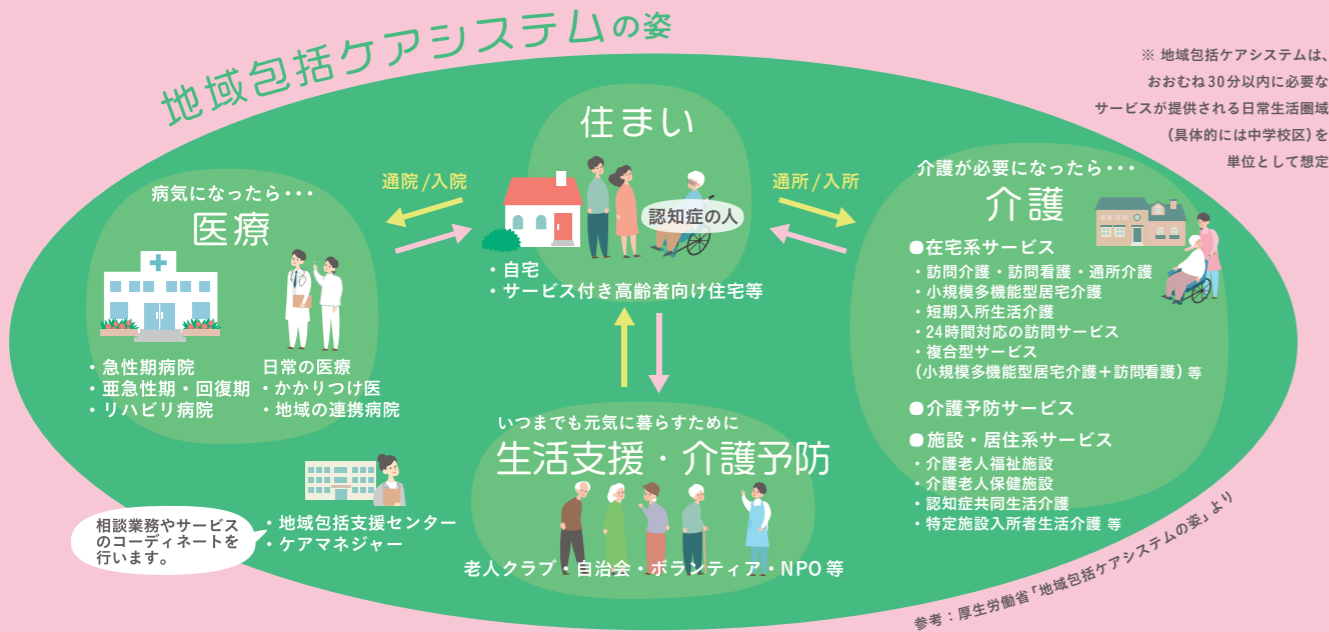
能力向上を目的とした意図的なドーピング

禁止物質が含まれることを知らずに使用してしまう「うっかりドーピング」

地域包括ケアと多職種連携

薬剤師は地域医療の観点から、地域の在宅医療全体を支える中心的な存在となることが求められます

厚生労働省は 2025 年をめどに、高齢者を中心に可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・サービス提供体制の構築をすすめています。このような中、薬剤師もまた患者さんを中心に医師をはじめとした多職種と密に連絡しながら、在宅医療・介護の連携構築と質の向上および効率的なサービスの提供に取り組んでいます。



今後「医療や介護が必要な方々」が安心して生活できる環境を作るためには、医療現場の専門スタッフの力だけではなく、地域住民のみなさんの支えも必要となります。そして、私たち薬剤師もみなさんのご協力を必要としています。地域全体で協力し助け合うことが、地域包括ケアを支えるうえでとても重要になります。

在宅医療への対応

患者さんが生活しながら医療を受けられるよう、薬剤師も在宅医療へ対応しています。お薬の効果や副作用、残薬の有無などをきちんと把握し、医師の指導の下で一体となって患者さんのケアを行っています。

実際に在宅訪問サービスを行う薬剤師の声

患者さんの服薬サポートができる
移動が難しい人により良い医療的ケアを行える

家でのお薬の管理状況を把握できる

医療費節約!?
実際にあった在宅医療の話
そのお薬、ちょっとまった!

患者さんのご自宅へ伺うとお薬がゴミ箱に捨てられていました。話を伺うと「何の薬か分からず捨てた」とのこと。その場でお薬の必要性を説明することで同じお薬が出されるのを未然に防ぐことができました。

在宅訪問サービスって?



在宅訪問サービスでは、様々な理由で薬局へ行くのが困難な患者さんのご自宅を薬剤師が訪問し、服薬の指導・支援を行います。

「かかりつけ薬剤師制度」はじまりました

2016年から

患者さんが相談しやすい薬剤師を、「専属のお薬パートナー」として選べる制度です。特に在宅治療を受けている方、妊婦や小さいお子さんのいる方は、より充実した健康管理指導を受けることができます。

24時間服薬相談ができる!

緊急時の市販薬での代替提案も!

飲み合わせのチェックも!

薬剤師がより身近な存在に。継続した健康サポートを受けることができます。

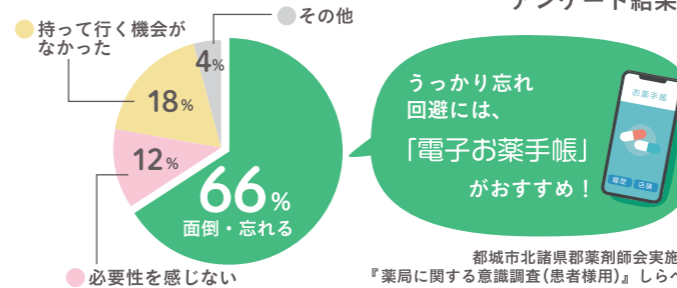
お薬手帳

お薬手帳にはこんなメリットが!

- ほかの病院のお薬の飲み合わせを確認してからお薬を貰える。
- 体質、既往歴、副作用歴からお薬を検討してもらえる。
- 体調の変化や気になったこと、医師や薬剤師への相談ノートとしても使える。
- 災害時、お薬手帳の情報によりお薬を貰える場合がある。
- 3か月以内に同じ薬局で受付をすることでお薬代が安くなる。

お薬手帳をもっていないのはどんな時?

『お薬手帳をもっていかなかった理由』アンケート結果



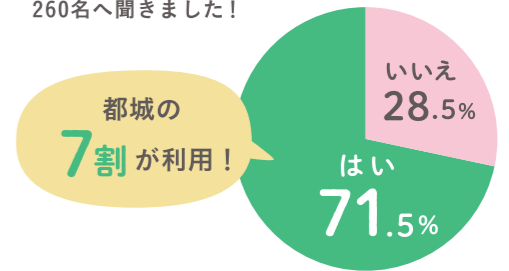
都城市北諸県郡薬剤師会実施『薬局に関する意識調査(患者様用)』しらべ

お薬手帳が命を救う - Aさんの話 -

お薬手帳は救急時にも役立ちます。最近、体調不良で食事があまり摂れていなかった A さん。吐血により救急車で病院に運ばれてきました。お薬手帳を確認するとワーファリン（血液をサラサラにする薬）と痛み止めを飲んでいるとの記載が。血液中の栄養状態が悪いと効果が強くでてしまう「ワーファリン」が今回の原因であるとわかりました。もし、お薬手帳がなければ迅速に対応することは困難だったかもしれません。

「お薬手帳を利用していますか?」

都城で薬局を利用する患者さん 260名へ聞きました!



都城市北諸県郡薬剤師会実施『薬局に関する意識調査(患者様用)』しらべ (2020年10月調査結果より)

お薬手帳がないと...

お薬を調剤する際は、その方の副作用歴や服用歴などを把握する必要があります。このため、お薬手帳がない場合にはお渡しするまでに時間がかかってしまうことがあります。



もっと! 薬局をフル活用!

『ハンディを抱えておりお薬を飲むのが大変』、『お薬を飲むのが嫌だ、きらいだ』と感じたことはありませんか。薬局では、服薬に対して嫌な気持ちを抱く人を1人でも減らせるよう、様々なサポートを行っています。ひとり一人に合わせたお薬サポートを、もっと活用してみませんか。

外来服薬支援

複数の病院で処方された薬の一包化や、お薬カレンダーの活用等服薬管理のアドバイスなども行えます。外出困難な際はご自宅まで伺う事も可能です。



残薬調整

日々の服薬の中でお薬の数が合わなくなった場合、手持ちのお薬を薬局で調整することができます。

一包化

お薬が何種類もある方へ、1回分ずつのお薬に小分けします。用法や日付の印字も可能。

飲み込みやすいお薬に変更

錠剤が飲み込みづらい方へ、錠剤を粉砕したり、口の中で溶けるお薬に変更したりできます。



※要相談。(中には対応できないお薬もあります)

※状況に応じて医療保険(介護保険)対応。(医療点数が発生する場合があります。)



都城市の薬剤師さん



OCHIAI SHINSUKE
落合 晋介さん

はなぐり薬局 勤務
(一社) 都城市北諸郡薬剤師会 会長

大学病院研修生からキャリアをスタート。その後数回勤務先を変え、現在は宮崎で7店舗の薬局経営を行っている。

薬剤師は、チーム医療の中で医師への疑義照会を行うだけでなく、処方提案を求められます。医師の治療方針と患者さんの納得を近づける存在が、薬剤師です。そのため、患者さんにとって一番身近なセカンドオピニオンを求められる存在でありたいと思っています。薬剤師に必要なのはやはり、患者さんに寄り添う心。そして薬物や疾患に対する豊富な知識も必要不可欠です。他にも、それを患者さんに伝えるコミュニケーション能力、臨機応変な対応力、自分自身の行動を支える体力など多くのスキルが求められます。専門分野だけでなく幅広い分野に活躍のフィールドがある、「ジェネラリスト」であることも薬剤師という職業の魅力ですね。

薬剤師は、薬物療法最後の砦

薬剤師は、チーム医療の中で医師への疑義照会を行うだけでなく、処方提案を求められます。医師の治療方針と患者さんの納得を近づける存在が、薬剤師です。そのため、患者さんにとって一番身近なセカンドオピニオンを求められる存在でありたいと思っています。

持続可能な社会作りに貢献していく、薬剤師の未来

薬局運営を行う立場から、外部環境の変化から受ける影響は非常に大きいと感じています。薬局もとにかく変化すること、行動すること。それを達成できる組織作りが重要です。今後ますます加速が予想される少子高齢化の人口構造を、これらの労働人口で支えられるのか不安があります。しかし、薬局・薬剤師が住民の健康に寄与していくことで、持続可能な社会作りに貢献し、薬局・薬剤師の存在意義を示していければと考えています。インターネットの情報に頼り過ぎず、ぜひこれを機に薬剤師のことをもっと活用してみてください。患者さんご自身の健康意識こそが、何にも勝るお薬かもしれません。

薬局運営を行う立場から、外部環境の変化から受ける影響は非常に大きいと感じています。薬局もとにかく変化すること、行動すること。それを達成できる組織作りが重要です。今後ますます加速が予想される少子高齢化の人口構造を、これらの労働人口で支えられるのか不安があります。しかし、薬局・薬剤師が住民の健康に寄与していくことで、持続可能な社会作りに貢献し、薬局・薬剤師の存在意義を示していければと考えています。インターネットの情報に頼り過ぎず、ぜひこれを機に薬剤師のことをもっと活用してみてください。患者さんご自身の健康意識こそが、何にも勝るお薬かもしれません。

YAMADA SHINTARO
山田 晋太郎さん



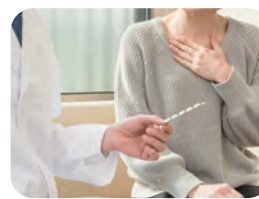
東町マリン薬局 勤務
鹿児島・宮崎を中心に24店舗を展開するグループ調剤薬局にて勤務。外来業務のほか施設訪問や在宅訪問も行う。

安心・納得してお薬を飲んでいただけるような提案を。

薬剤師は、不安を抱く多くの方へ寄り添える職業。

普段薬局で患者さんと接する際は、ニーズに沿った情報提供を心掛けています。多忙な方には必要最小限でも最大限の説明、医療従事者ならより一層踏み込んだ説明、悩みを抱えている方にはお薬の説明よりも心に寄り添った対応など、臨機応変な対応が出来るよう注意しています。薬剤師として、もちろん幅広い薬学的知識も必要です。それに加えて、安心・納得してお薬を飲んでいただけるような提案をし、相談しやすい環境づくりを行うことがとても重要だと思います。どんな患者さんでも対応できるように幅広い趣味を持ち、情報に敏感になれるよう日頃から気を付けています。

身近な家族だけでなく、いつなるときでも不安を抱いている方へアドバイスできるのが薬剤師の仕事の魅力です。薬剤師は、お薬を渡すだけでなく健康相談・栄養相談など、多面的に患者さんをサポートすることが出来ます。嬉しいことに、「ありがとう」と感謝されることが多い仕事です。また、薬剤師免許があれば様々な条件を選びながら、転職や再就職をすることが出来るのも魅力ではないでしょうか。



教えて！山田さん

Q お薬手帳が増えて困っています。以前の分はどうすれば良いですか？

A 『最低でも、1つ前の分は残しておいて欲しいですね。特に、お薬手帳には、お薬や食べ物などで副作用・アレルギーが出た際に記載するページがあります。同じ系統のお薬でも副作用が出る可能性があるため、その情報だけでも新しい手帳に記載していただくと安心です。』



スマホで写真を撮って残しておくこともお勧めです！

教えて！落合さん

Q ご自身の健康管理はどの様にされていますか？

A 『ストレス発散が大事だと思います。ロードバイクや登山、キャンプなどで楽しみながら体力をつけています。食事内容はバランスよく食べることを心がけているくらいです。』



お薬に不安を感じた時は…

ご相談がある時にはいつでも薬剤師に声をかけてください。お薬の事や、健康などについて疑問があれば、私たち薬剤師だけでは対応できないこともあるでしょうが、みなさんと一緒に解決していければいいなと思っています。



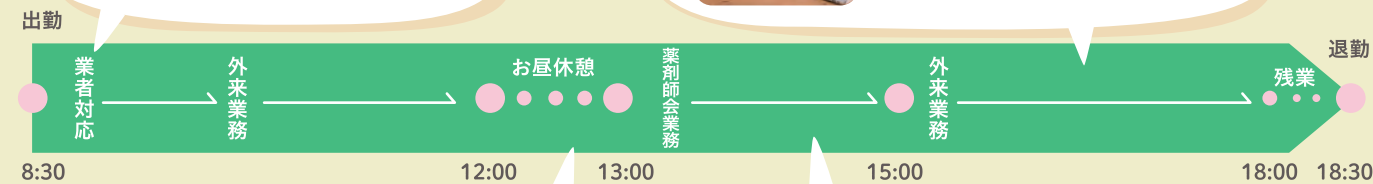
薬剤師の1日

落合先生のとある1日

業者対応や病院との情報共有
『病院や卸さんなどの連絡対応を行います。特に調剤報酬改定前後や薬局立ち上げの際は、密に連絡を取り合います。』



『全職員で事例や患者情報の共有をこまめに行うようにしています。診療科の関係上薬局に来る患者さんが少ない時間帯があるので、そのタイミングを見計らって周知徹底を行っています。』



『会社本部での経営業務もありますが、実際に白衣を着て店舗で働く機会を定期的に設けるよう心掛けています。現場に立って状況を把握することが、より良い薬局運営の要です。』

お昼休憩
『決まった休憩時間はないので、スタッフは交代制で休憩をしています。』

薬剤師会の会長業務
『外来業務の合間に、薬剤師会の書類業務なども行います。』
例えば 書類記入
例えば 保健所や医師会病院・市役所との会議

山田先生のとある1日

外来業務のピーク
『午前中は朝から徐々に忙しくなり、大体 11 時頃に来店者数のピークを迎えます。』

お昼休憩
『私の店舗では、スタッフを半分に分けて順にお昼休憩を取っています。休憩の時間を利用して、業務の情報交換を行っていますよ。』

報告書の作成
『施設から戻った後は報告書を作成します。その後は終了時刻まで外来業務を行います。』



患者さんが多くなる時間帯は、診療科によって違いがあります

マリン薬局は、在宅業務に特に力を入れて運営を行っている薬局です

施設訪問
『午後からは外来業務のほかに、介護施設等の施設訪問を行います。お薬の配薬・お薬に関する相談をお聞きしたり、施設のスタッフさんと協力し患者情報の聞き取りをしたりします。気になることがある場合は医師への報告も行います。』